

郷土史抄

故 濟 先 生 の 遺 影 を 傾 ぶ

(瀧川家の史料採訪)

鮫川漁史

(八) 知つて關係より推見し

たる彼の佛
維新前後に於ける磐城輩出
の謂はゆる學者、文人、政治
家等は、概して博く知己を
索めぬ風格を保はせるが、瀧
川先生に至つては、特とり其
の交際が廣汎で、恐らく鄉士
近代の先覺者中、夫れが第一
の觀があらう。

由來、其の人に因つては、
知己、友人乃至親族と交渉、
往來すること甚だ疎略の士あり、
又之が關係を心好しとせ
ざるもの、或は孤獨性の輩等
論だ。されば其の人に因り、
生前ケン介己れをして朋輩
周圍人に恵まれざるとも、死後
於て社會的に之を追敬し得る者
が爲に、該の知己が無數に生じ、
算えるがあり、又自ら友人、
親族との往來、義理立劇しき
を評價されざるは當然で、要
もあるわけだ。併しながら其
の人の精神、思想、行動の判
別は、知己の多少によつて之
は但だ其の知己の本質に因つ
て、彼等の相對的凡、非凡と
兩者の人格が想定されるとだ
前に一言したとおり、磐城
輩出(敢へて現代の石城郡の
狹少に止まらず、磐城國を標
準として)の謂はゆる學者、政
治家の知己は、其の數の多
寡に因らず、俗惡混交し、中
には學者にして全く俗政治家
貯藏家を加味する輩あり、獻
品進物に併行して師弟、周囲
の交渉を濃厚にする者あり、

又信念、思想なくして、徒ら
に秀文弄詩を排げて、無智の
民衆に己れを高持する者、乃
至地方政府家、舊士族出の官
吏、物持上りの文人、藏書
家の徒に至つては、常に打算
上から自己のを排斥或は迎作
してゐる。斯る例は苟しくも
失覺、社會的の人物には容
べてもなからう。故に偽善者
ふは獨り政治家、資本家其
他の階級に往々通語するも
のでなく、日本の文明を支配
する第一階級ともいふべき學
者、文人。

債券 公債 両替 金融

多

庄 手 質 店

便利で
經濟な 日下家政婦會の
身元確かで品行方正ですか
何をお任せしてもご安心です

派 出 婦 を 御 利 用 下さいませ

(会員(同志)の御加入を御誘

ひ致しまして御誘

派出なき暇

に裁絶や

編物を御教

致します

平町字田町七八番地西村屋横町

会長 日下すい子

電話(呼)一八九番

平町南町

電三〇七

長 清野キヨ

耳鼻咽喉科專門

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

入院應需 鈴木正男

監修士 鈴木正男

耳鼻咽喉科專門

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

入院應需 鈴木正男

監修士 鈴木正男

耳鼻咽喉科專門

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

ス ベイン G.H.N 元詰
ゴルフポートワイン

甘味 葡萄酒 1.10

御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そく佳良です

(平2) 西村屋藥鋪 (電3)

カクニ石鹼

厳密なる注意を以つて原料を精選するが故
泡立に……芳香に……量に……總て理想的優良品です。

1ヶ…10錢 1ダース…1圓 純マルセール石鹼1ヶ…10錢。

ツ ル ャ 平四電一四〇

入院應需

明雲堂眼科醫院

平野前

電六六九番

正確な
体温計
計量器指定販賣
平町五丁目角
山野邊藥局鼻の
諸病

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

に快鼻湯
有効

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

鼻の
諸病

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

鼻の
諸病

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

耳鼻咽喉科專門

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

平町田町(電話五八番)藤田女学校前

耳鼻咽喉科專門

平

看護婦會

平

清野キヨ

長

平

南町

電

三〇七

平

看護婦會

平

清野キヨ

長

平

南町

電

三〇七

平

看護婦會

平

清野キヨ

長

平

南町

電

三〇七

平

看護婦會

平

清野キヨ

長

平

南町

電

三〇七

平

看護婦會

平

清野キヨ

長

平

南町

電

三〇七

平

看護婦會

平